

鳥取県内で昨年四月から一  
 年間、喫煙者の四人に一人が  
 禁煙に挑戦し、このうち34・  
 3%が成功したことが、製薬  
 会社「ファイザー」(東京都)  
 の調査で分かった。禁煙に挑  
 戦した人の割合は全国三十四  
 かけて、インターネットで行  
 い、七千四十二人(同百三十  
 七人)から回答があった。  
 鳥取県内で禁煙に挑戦した  
 人は25・5%(全国平均27・  
 8%)。一位は沖縄の43・2  
 %、次いで島根の35・5%、  
 の議論を機に禁煙を意識した  
 人は、鳥取県内は62・8%、  
 (同58・2%)で全国四位。  
 「たばこが値上げしたら禁煙  
 する」の回答者は63・2%(同  
 60・1%)で全国十三位とな  
 った。

# 4人に1人禁煙に挑戦

## 34・3%が成功、全国7位

年度内  
 鳥取県  
 昨年

位、成功した人の割合は七位  
 だった。最下位は群馬の20・3%だっ  
 た。

地域の受動喫煙対策につい  
 て「不十分」と答えたのは30

調査対象は、昨年実施した  
 「日本全国ニコチン依存度チ  
 エック」の回答者九千四百人  
 (鳥取県内二百人)。調査は  
 三月二十七日から今月二日に  
 割合は全国平均27・8%。一  
 位は静岡の47・1%、最下位  
 は新潟の17・1%だった。  
 このほか「たばこ一箱千円」  
 とどまった。  
 設の完全禁煙化に賛同したの  
 は全国四十二位、24・1%に